

☐ ソフト事業のみ☒ ハード事業を含む

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度

5

年度

市町村名	伊奈町		
提案事業名	バラのまちづくり推進事業		
事業期間	令和 5 年度 ~ 令和 5 年度		
事業の必要性、目的	「バラの花」を生かしたまちづくりを継続的に推進、展開していくことで「バラの花」を伊奈町の生活文化として根付かせ、更なる魅力あるまちを創造し、シティブランドの向上を目指す。町の強みである「バラの花」を活用した取組を、町民と一体となって実施することにより、「バラのまち伊奈」の一層のPRを図る。		
成 果 指 標	(成果を検証する指標) バラまつり来場者数		
	(成果検証の具体的な方法) バラまつりの有料入場者数及び総入場者数		
	(上記の指標を設定した理由) コロナ禍前の令和元年度(42,617人)、コロナ禍後の令和2年度(開催中止)、令和3年度(27,403人)令和4年度(37,603人)。コロナ禍前来場者からの増加を図ることを目的として設定。※上記実績から、令和元年度の切上値を見込む。		
	(成果の目標値)		
	現状値 (令和元年度)	42,617人	目標値 (令和6年3月時点) 43,000人
	(施設建設等の場合)		
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)
	住民への公表方法 及び特記事項		

【成果指標と構成事業の関連性】

令和5年度 構成事業

構成事業名		概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
①	バラのまちづくり整備運営事業 ハード ソフト 間接補	「バラのまち伊奈」のさらなる魅力を発信し、地域住民や町外からの観光客で賑わいを創出し、バラまつり来場者の増を図る。	9,318
②	ハード ソフト 間接補		
③	ハード ソフト 間接補		
④	ハード ソフト 間接補		
⑤	ハード ソフト 間接補		
⑥	ハード ソフト 間接補		
			合計 9,318

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	景観を重視したバラ園の再整備をするとともに、住民参加型の様々なイベント(バラ苗配付事業等)を展開する。
成果指標の達成見込み	イベント実施にあたっては、既存イベントに加え、新たな内容を追加する。庁内各課によるイベント企画立案ワークショップ等の実施とともに(一社)伊奈町観光協会等とも連携するなどにより達成する見込み。